



「まいにち笑顔 みんなが笑顔」



「ひらいてとじた 笑顔がふえた」

「ひらいてとじた 笑顔がふえた」何のことか分かりますか。

これは、今年の「こどもの読書週間」で選ばれた標語です。本を開いて見た。読み終わって閉じるころには笑顔になっているということです。お話によっては笑顔ではなく、スッキリした気持ちになったり、悲しい気持ちになったりすることもあります。本を読むことで、いろいろな人と出会ったり、見たこともない世界を体験できたりします。それが、皆さんの心を大きく成長させてくれ、結果として、笑顔が増えることにつながるのだと思います。

昨日から1学期の読書週間が始まりました。今週・来週の朝の時間は、本と親しむ時間となっています。1・2年生の皆さんは今年から毎月1回行ってもらっていますが、3年生以上の皆さんには、毎学期ある読書週間に合わせて、地域サークル「たねのたね」の皆さんによる、読み聞かせをしてもらうことになりました。普段、自分からは手にしないようなお話にも触れるいい機会になるとと思います。また、図書室だよりや図書室前にも紹介していますが、おすすめの本などを読んでみるのもいいと思います。友達同士でも面白かった本を紹介できると、さらに笑顔が増えると思います。梅雨の時季になり、外に出られないことが多くなりますが、この機会にいろいろな本と出合えるといいですね。

さて、「出会い」ということで、今日は新しい先生を紹介します。

2年4組担任の先生ですが、お子さんが間もなく生まれるので、6月2日からお休みに入っています。2学期には戻ってきますが、その間の先生として、今日から1学期の終わりまで、2年4組の担任の先生です。

(自己紹介)

よろしく申し上げます。

最後に、今月の開校50周年記念クイズです。

【50周年記念クイズ④】

校長室にはこれまでの校長先生の写真が飾ってあります。では、七小50年の歴史で、大西校長は第何代の校長でしょうか。という問題なら第13代ですが、これまで一番長く七小の校長先生をやっていた人は、何年間だったでしょうか。

- ① 4年間 ② 5年間 ③ 6年間

答えは学校のホームページを探すと出ています。また、お昼休みまでに校長室前の掲示板にも掲示しておきますので、見てください。